

男性導尿浣腸モデル

【LM-109M】

〈取扱説明書〉

このたびは、男性導尿浣腸モデルをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。





取扱い及び安全上の注意について

本製品を安全に長くお使いいただくために、必ずおまもりください。

特に注意していただきたいこと

1. このモデルは、生体と同様な感触になるようにつくられています。無理な取扱いをすると破損することがあります。
2. このモデルは球部尿道の抵抗を再現しています。カテーテルを挿入する際に陰茎の角度を約 60° より下げると挿入が困難になりますので、約 60° 程度に留めてください。
3. 陰部の清拭や消毒の練習を行う際は、水を使用してください。アルコールを使用した場合、モデルの破損の原因となります。また色つきの消毒液を使用した場合、モデルに色素が定着して落ちなくなる場合があります。
4. 潤滑剤は K-YTM ルブリケーティングゼリーをご使用ください。K-Y[®]ジェルはカテーテルの挿入抵抗が強くなるため、使用しないでください。
5. 油性の潤滑剤(オリーブオイル等)やアルコール系の潤滑剤、有機溶剤を含む潤滑剤は使用しないでください。モデルの破損の原因となります。
6. カテーテルは 14Fr 及び 16Fr をご使用ください。
7. カテーテルを挿入する前に、カテーテルの状態を確認してください。劣化、変形しているカテーテルは挿入が困難になるため、使用しないでください。
8. カテーテルを挿入する際は、その都度潤滑剤を塗布してください。
9. カテーテルの挿入が困難な場合は、潤滑剤の塗布量を増やすか、他のカテーテルをご使用ください。無理に挿入するとモデルが破損する場合があります。
10. カテーテルを留置する場合、バルーン部端から 23cm 以上挿入した後に膨らませてください。弁の途中で留置させた場合、弁やカテーテルが破損する原因となります。
11. カテーテルの挿入を複数回繰り返すと、尿道内に水が溜まる場合があります。そのまま使用すると尿道口から水が漏れることがあります。適宜モデルを傾けて水を抜いてください。
12. ご使用後はモデルとカテーテルをよく水洗いしてください。潤滑剤が乾燥して固まると、モデルの使用に支障をきたす場合があります。

13. ご使用の都度、弁の状態を確認してください。破損している場合、水漏れの原因となります。
14. 陰部表皮からオイル分が出てくる可能性があります。使用後は陰部表皮をモデルに付けたままにせず、クッキングペーパーやガーゼ等に包んで、付属のチャック付きポリ袋に入れて保管してください。詳しい保管方法についてはページ 15 の洗浄及び収納方法をご参照ください。
15. 陰部表皮は 3 年を目安に状態を確認し、適宜交換してください。
16. モデルの上には、物を置かないようにしてください。変形する場合があります。
17. モデルを印刷物と接触したままの状態にしないでください。文字等がモデルに移り、落ちなくなることがあります。
18. モデルの保管時には、直射日光や紫外線の当たらない場所を選んで保管してください。
19. この製品の一部は発泡ウレタンフォームを使用しており、害虫の被害を受ける可能性があります。保管する場合は害虫の侵入に注意してください。

1. 本取扱説明書の内容に関しては、予告無しに変更することがあります。
2. 本取扱説明書の全部又は一部を無断で複製することはできません。
3. 本取扱説明書内において、万一誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたらご連絡ください。
4. 本製品の使用に際しては、本取扱説明書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

目 次

	ページ
1, 概要と特長.....	4
2, 部品名称と構成.....	5
3, 取扱方法.....	6
4, 洗淨及び収納方法.....	15
5, 仕様.....	16
6, 交換部品(別売).....	16

1. 概要と特長

《 概要 》

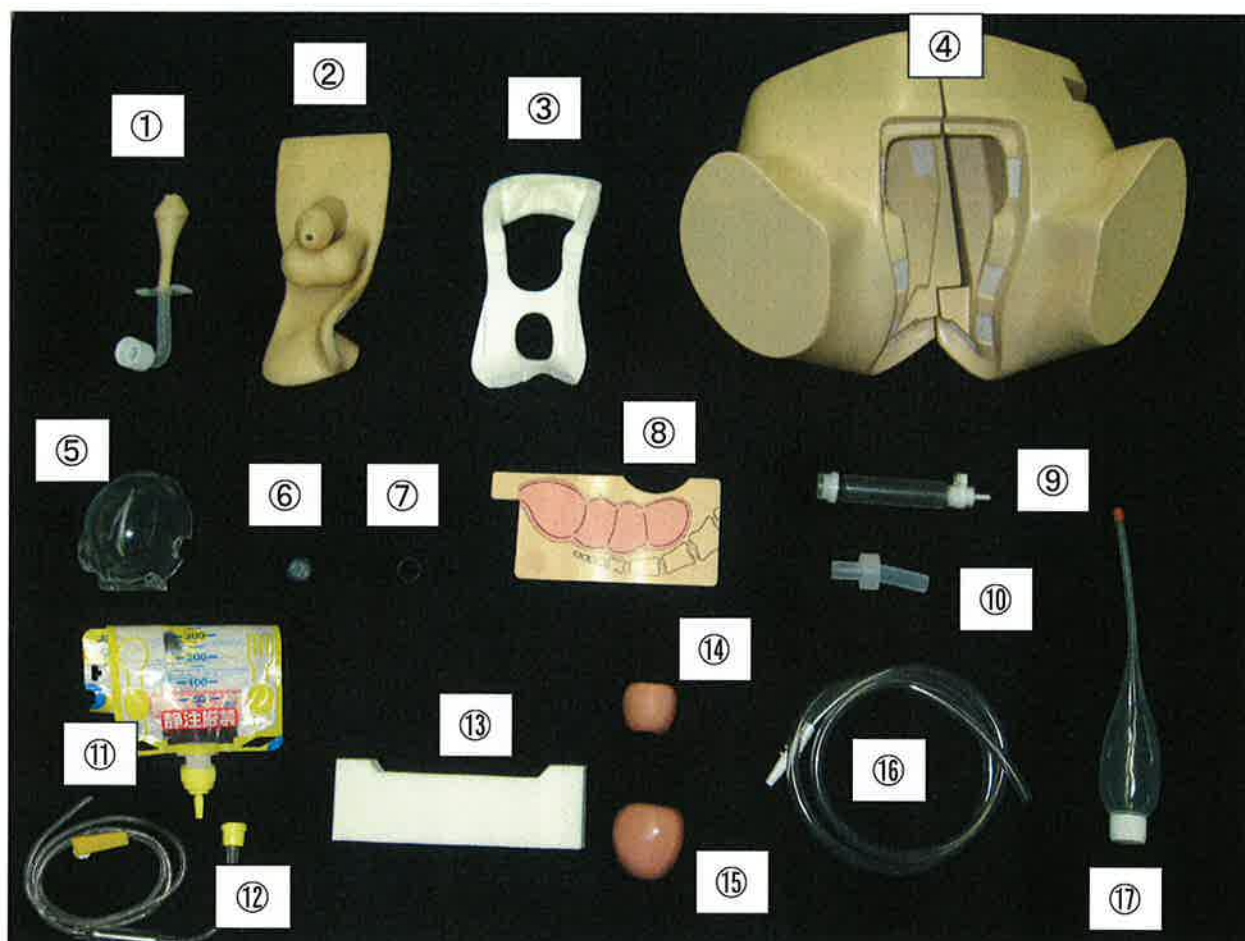
男性特有の尿道形状を模しており、導尿カテーテルを適切な手技で挿入することにより膀胱まで達し尿(水)が流出します。陰茎の感触などは生体に酷似し、尿道口周囲の消毒や陰部の清拭の手技が行えます。本体は正中で分割することができ、尿道の形状やカテーテルの挿入状態、解剖学的な位置関係を学ぶことができます。

《 特長 》

- ・ 成人男性の導尿とグリセリン浣腸の演習ができる実物大のモデルです。
- ・ 陰部にはやわらかく伸びの良い素材を使用していますので、外観および感触はリアルで演習に際し臨場感を与えます。
- ・ 陰部の消毒からカテーテルの挿入、固定及び抜去まで、一連の導尿手技の演習ができます。
- ・ 尿道陰囊角及び球部尿道の屈曲が形作られており、陰茎を適切に持ち上げないとカテーテルが入りにくい構造にしています。
- ・ 包皮を剥き消毒や清拭の手技を行うことができます。
- ・ 陰茎の動きも生体に近く、陰茎の固定の訓練ができます。
- ・ 母体を分割することができ、尿道と膀胱が透明なので、尿道内のカテーテルの挿入状況や膀胱内のバルーンの確認指導ができます。
- ・ 前立腺を付け替えることにより、肥大による尿道狭窄を再現できます。
- ・ 肛門から直腸に付属のグリセリン浣腸専用器を挿入することができ、グリセリン浣腸の演習ができます。

2, 部品名称と構成

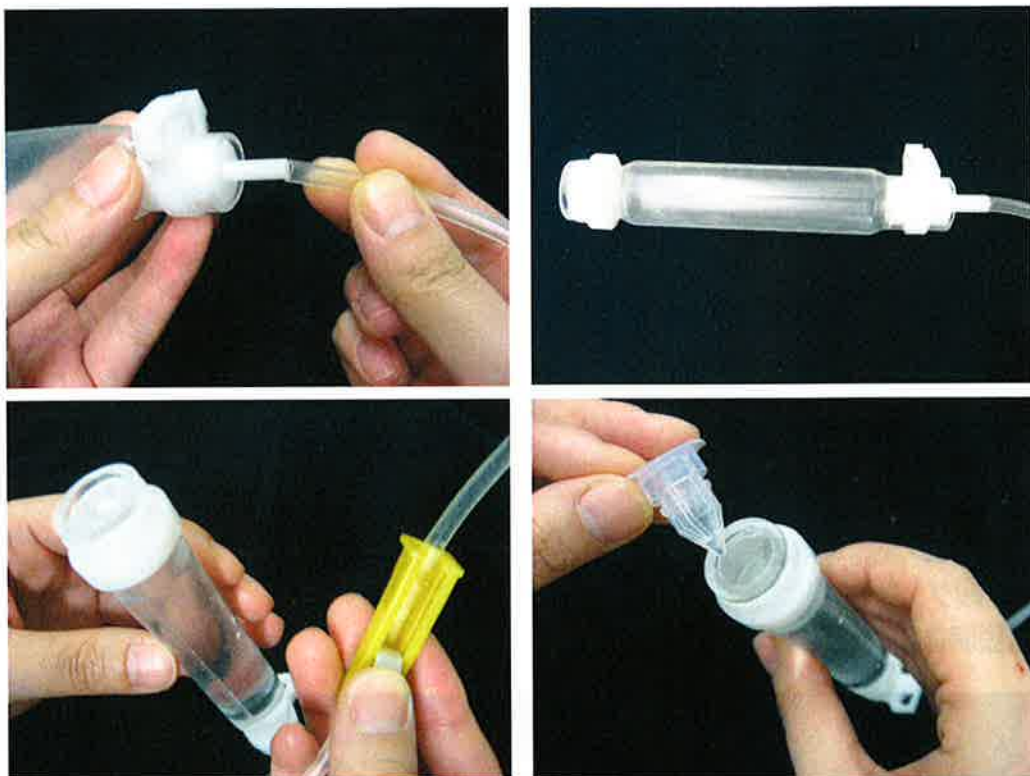
- ①尿道部品
 - ②陰部表皮
 - ③陰部フレーム
 - ④本体
 - ⑤膀胱
 - ⑥膀胱弁
 - ⑦リング
 - ⑧直腸プレート
 - ⑨膀胱チューブ
 - ⑩直腸接続コネクタ
 - ⑪イルリガートルバッグ
 - ⑫イルリガートルチューブ
 - ⑬側臥位用スタンド
 - ⑭前立腺(通常)
 - ⑮前立腺(肥大)
 - ⑯排液チューブ
 - ⑰グリセリン浣腸専用器
- 収納バッグ
取扱説明書(本書)



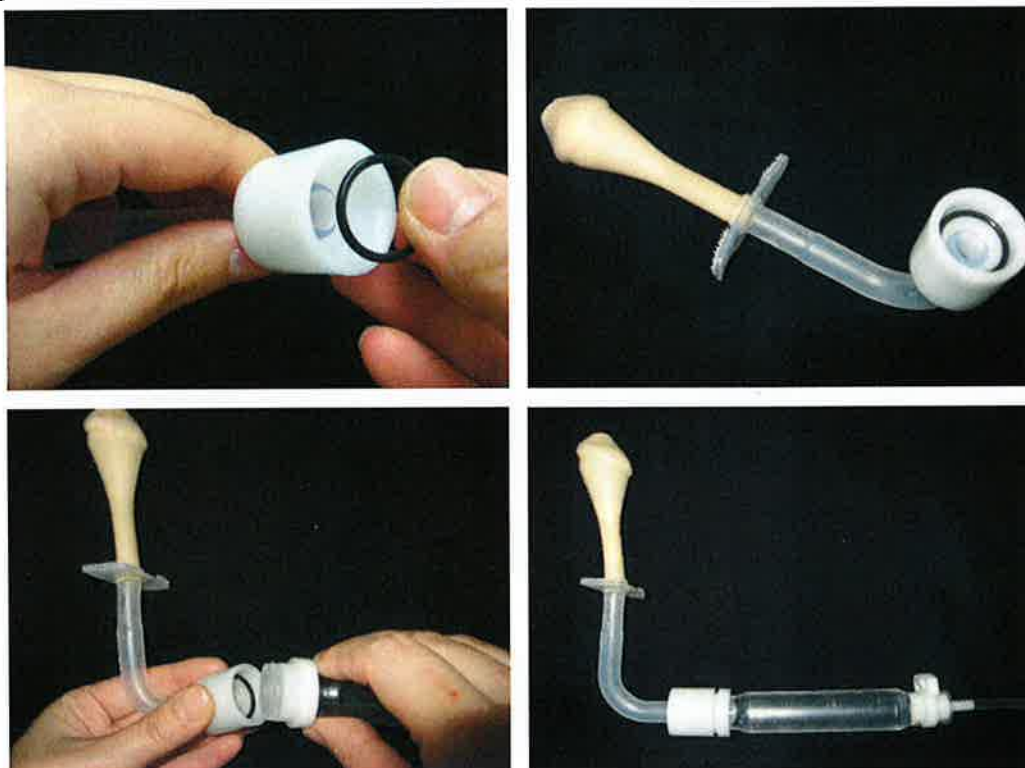
3. 取扱方法

3-1 モデルの組立

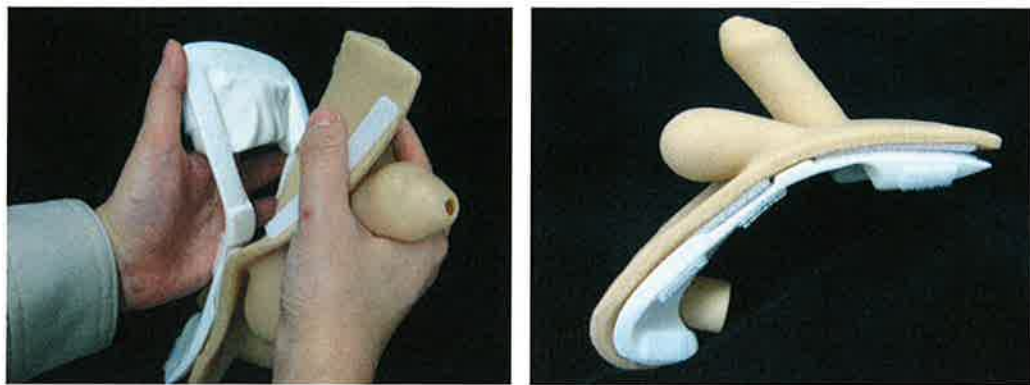
- ①膀胱チューブとイルリガートルバッグを接続し、イルリガートルバッグに水を入れてください。クレンメを開放して膀胱チューブを水で満たし、クレンメを閉じて膀胱弁を取り付けてください。



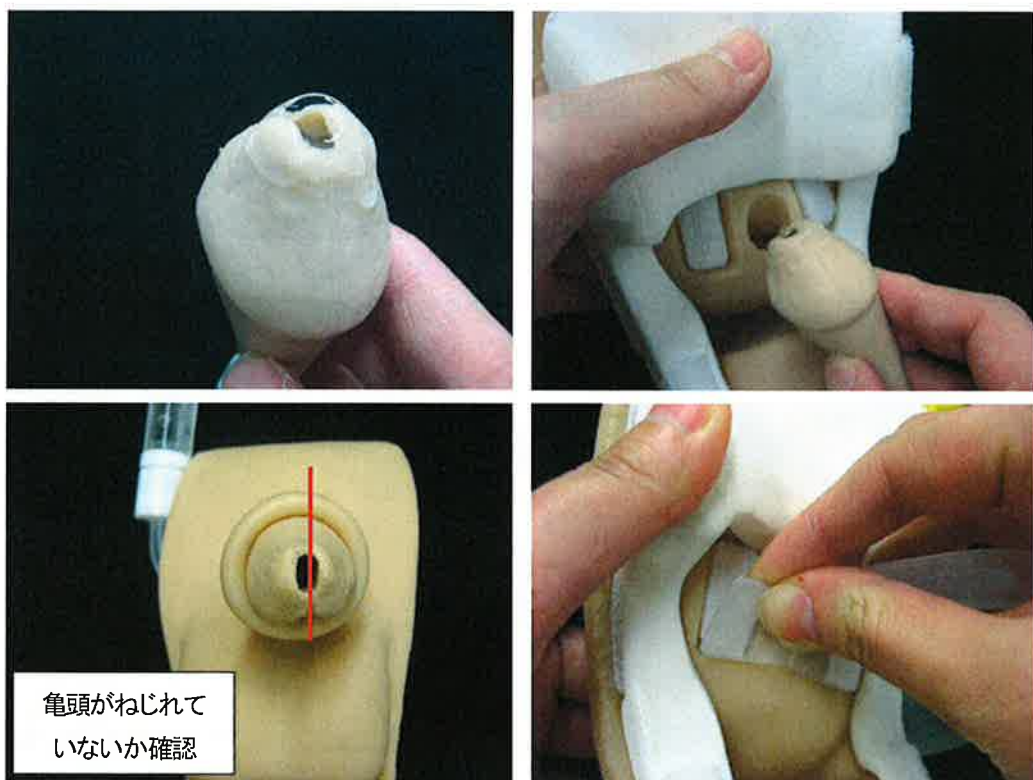
- ②尿道部品のコネクタにOリングを付け、膀胱チューブと接続してください。



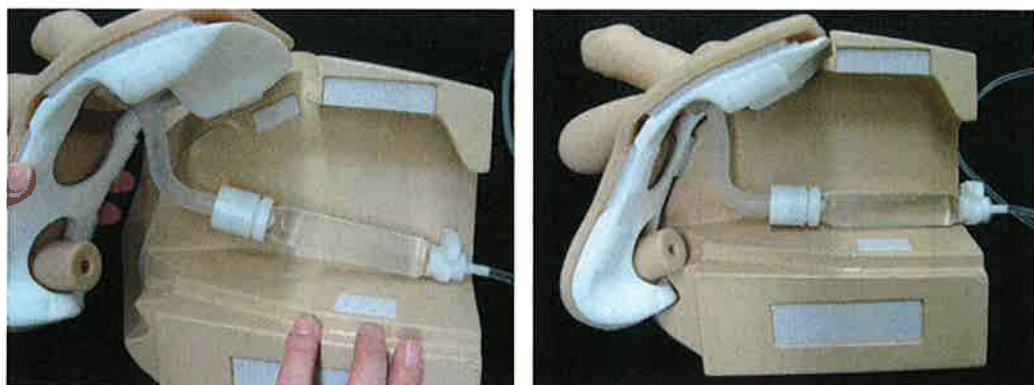
③陰部表皮を陰部フレームに取り付けてください。



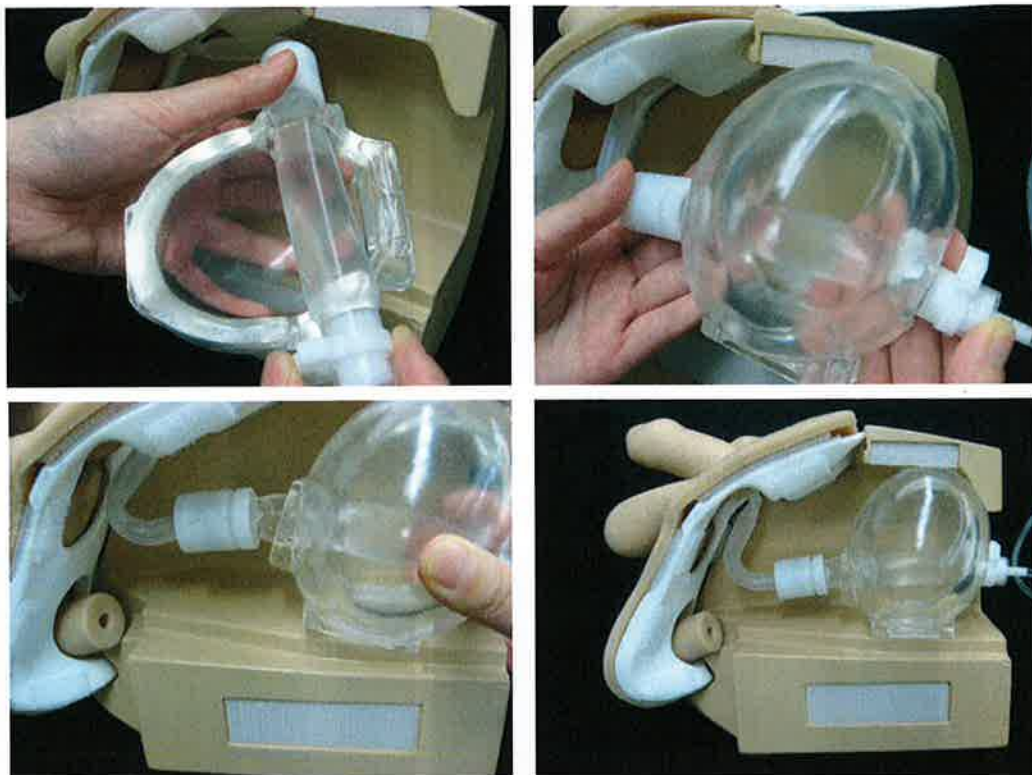
④亀頭の先端に潤滑剤を塗布し、陰部表皮に差し込んでください。亀頭がねじれていないことを確認してから、尿道部品と陰部表皮をマジックテープで固定してください。



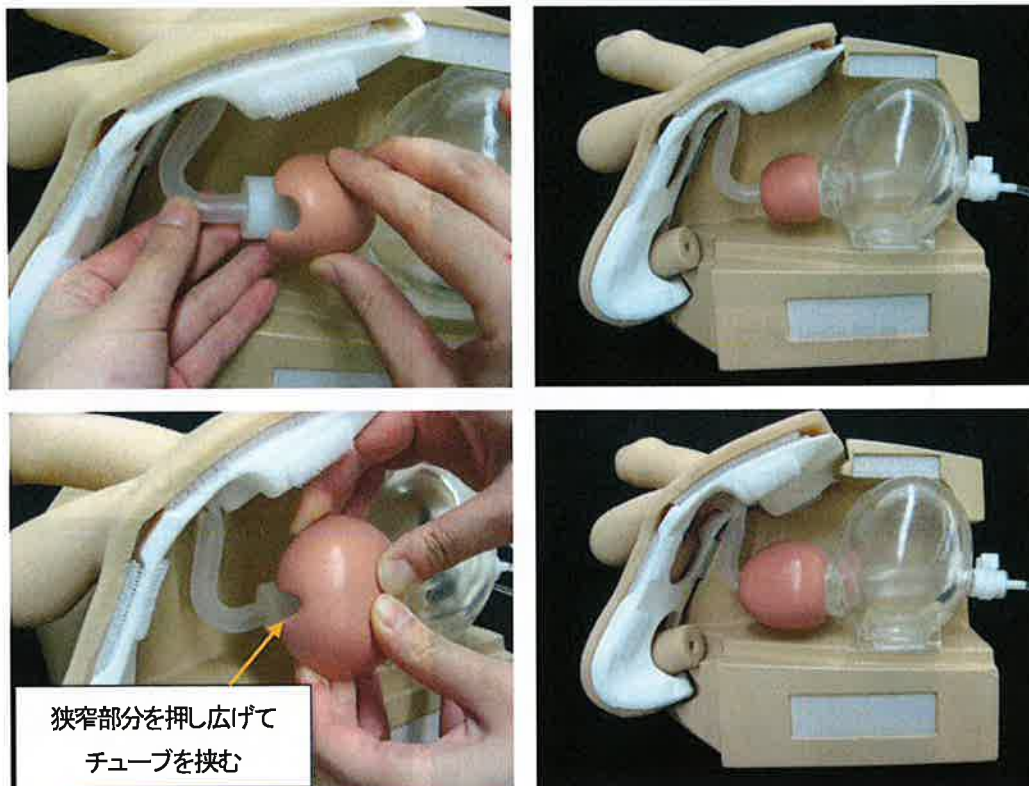
⑤本体を左右に分割し、右本体に陰部フレームを合わせて固定してください。



⑥膀胱チューブに膀胱を取り付け、右本体のマジックテープに合わせて固定してください。



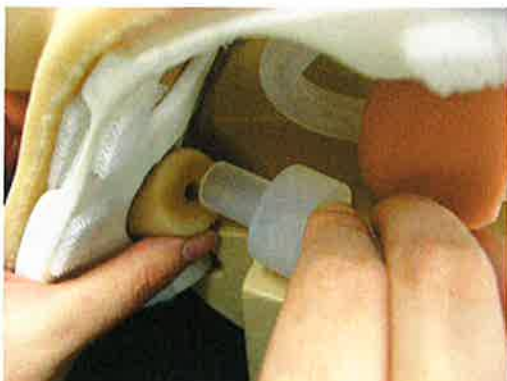
⑦尿道部品と膀胱チューブをつなぐコネクタの上に前立腺を被せてください。前立腺(肥大)を被せる場合は、狭窄部分を手で押し広げ、はさむように取り付けてください。



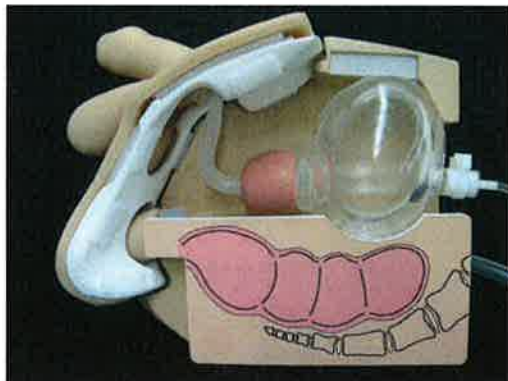
⑧直腸接続コネクタと排液チューブを接続してください。



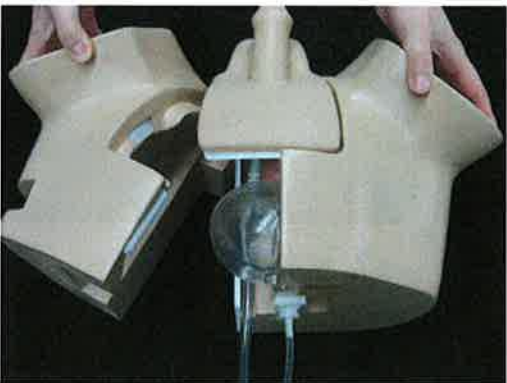
⑨陰部表皮の裏側から、直腸接続コネクタを差し込んでください。



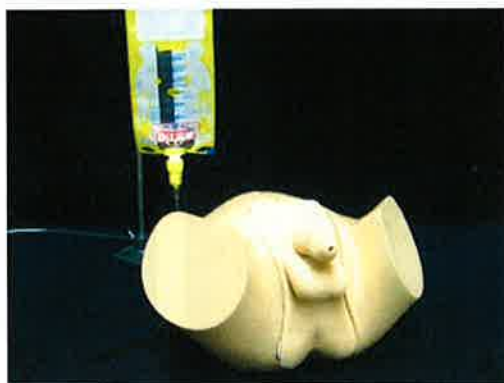
⑩直腸プレートは右本体に合わせて固定してください。



⑪左右の本体を閉じて固定し、陰部フレームが本体に固定されていることを確認してください。



- ⑫導尿を行う際は、イルリガートルバッグをモデル本体よりも高い位置につるしてください。
水が流出しなくなります。



- ⑬浣腸を行う際は、机やベッドの下にバケツ等を用意し、排液チューブの先端をその中に入れて下さい。

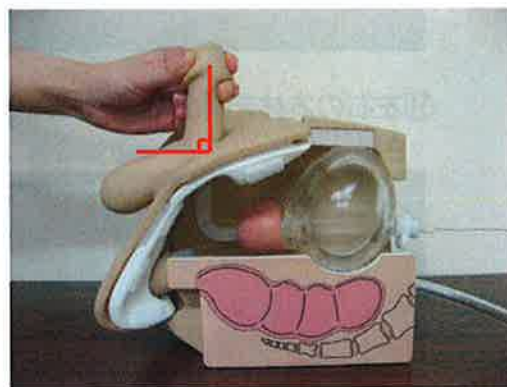
3-2 導尿カテーテルの挿入

- ①イルリガートルチューブのクレンメを開放し、モデルから水漏れがないことを確認してください。

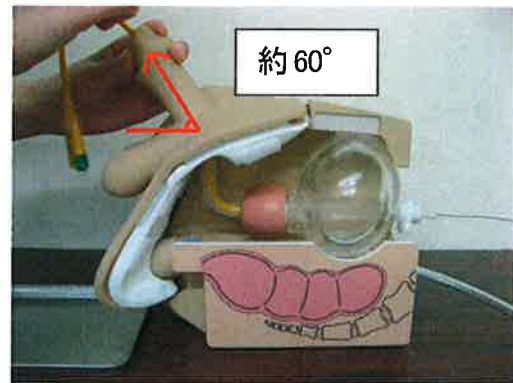
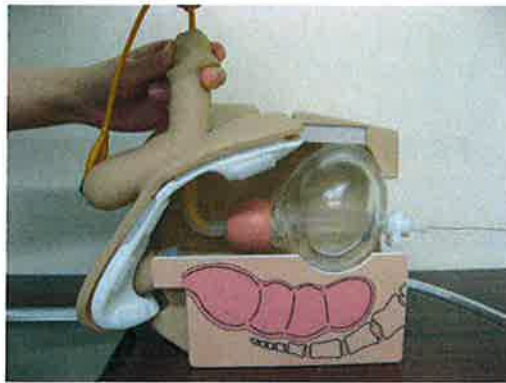


- ②包皮を下げ、亀頭を露出させ、陰茎を約 90° に立ててください。

※陰部の清拭や消毒の練習を行う際は、消毒液に水を使用してください。



- ③カテーテルの先端 4～5cm 程度に潤滑剤を塗布し、挿入してください。途中で抵抗を感じたら陰茎を約 60° に前傾させ、陰茎を軽く手前に引くようにしてカテーテルを進めてください。



※途中の抵抗は球部尿道の抵抗を再現しています。

※陰茎の角度を約 60° より下げると、カテーテルが挿入しにくい構造になっています。

※カテーテルの挿入が困難な場合は、手技を確認しながら再度挿入してください。その際はカテーテルの水気を取り除き、潤滑剤の塗布量を増やしてください。また、他の種類のカテーテルの使用もご検討ください。無理に挿入するとモデルが破損する場合があります。

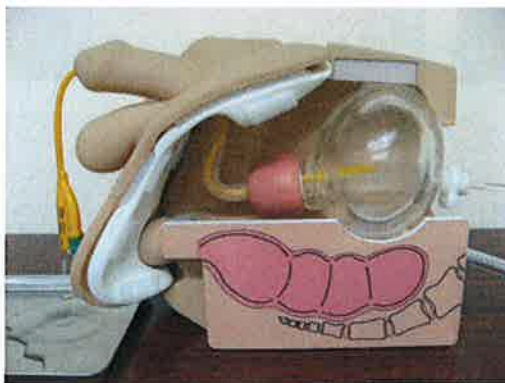
※カテーテルの挿入が難しい場合は、界面活性剤(中性洗剤)を少量(5%くらい)混ぜた水を尿としてご使用ください。

※カテーテルの挿入を複数回繰り返すと、尿道内に水が溜まる場合があります。そのまま使用すると尿道口から水が漏れることがあります。適宜モデルを傾けて、外尿道口から水を抜いてください。

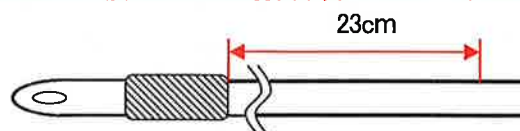
- ④尿(水)の流出を確認してください。尿が流出しない場合、以下の項目をご確認ください。

- ・カテーテルが弁を通過しているか。
- ・イルリガートルチューブのクレンメが開放されているか。
- ・イルリガートルバッグ内の水の量が少なくなっていないか。

- ⑤カテーテルの挿入状態やバルーンの留置状態を確認する場合は、本体を左右に分割してご使用ください。その際、右本体に陰部フレームがしっかりと固定されていることを確認してください。



※カテーテルを留置する場合は、バルーン部端から 23cm 以上挿入した後に膨らませてください。弁の途中で膨らませた場合、弁やカテーテルが破損する可能性があります。



- ⑥一度挿入したカテーテルは水気を拭き取り、その都度潤滑剤を塗布しなおしてから挿入してください。水が残ったまま潤滑剤をつけると、潤滑剤が落ちやすくなり、カテーテルの挿入が困難になる場合があります。

3-3 浣腸

- ①机やベッドの下にバケツ等を用意し、その中に排液チューブの先端を入れてください。
- ②側臥位用スタンドを左本体の溝に差し込み、本体を左側臥位で固定してください。

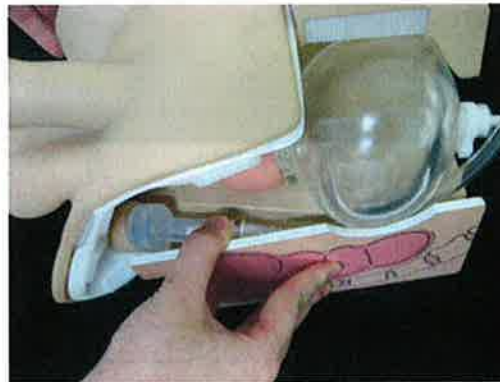


- ③グリセリン浣腸専用器の先端に潤滑剤を塗布し、肛門に挿入して浣腸液(水)を注入してください。このとき、排液チューブの先端を肛門より下の位置まで下げてください。浣腸液(水)が逆流する場合があります。

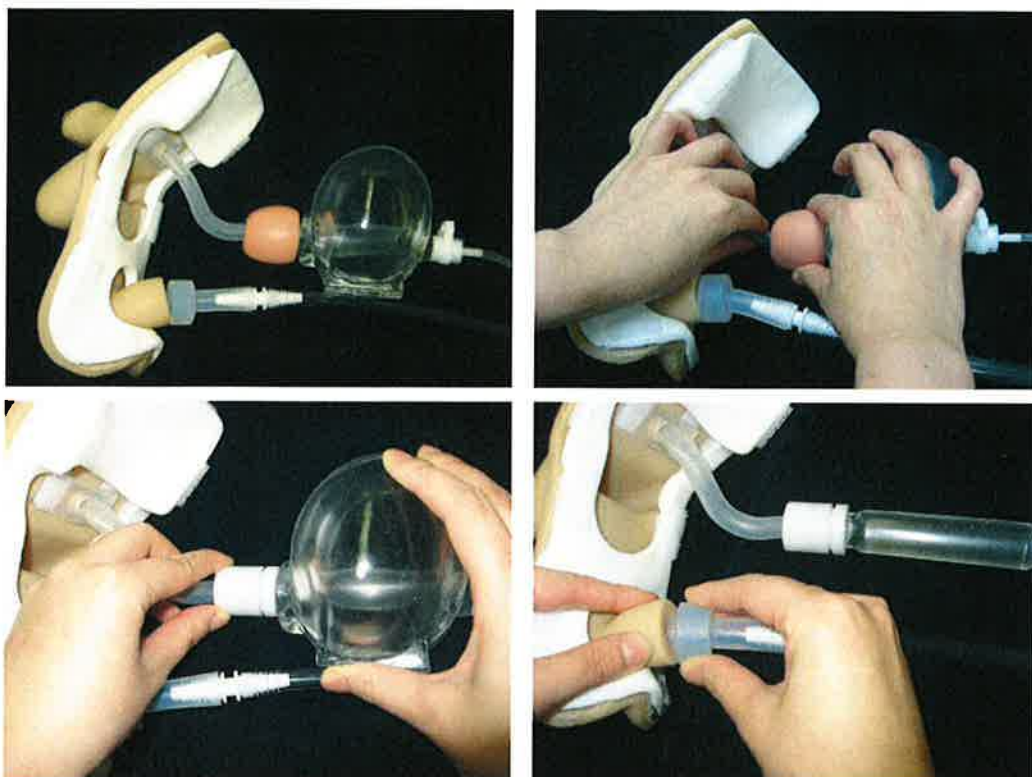


3-4 取り外し

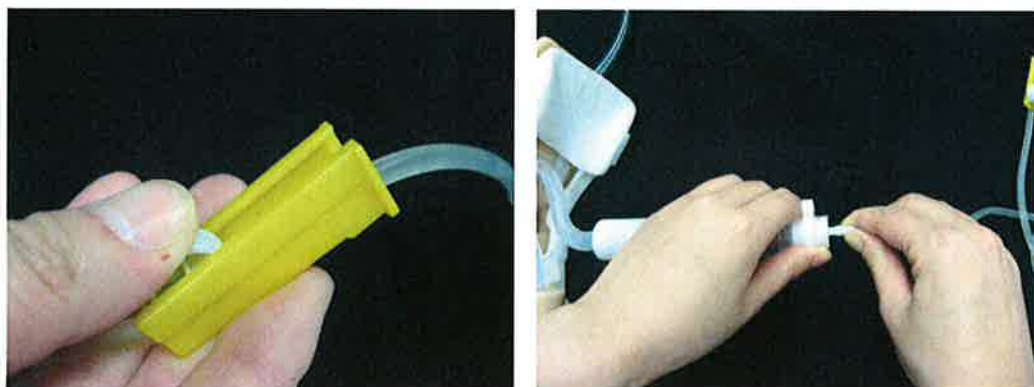
- ①本体を分割し、直腸プレートを取り外してください。



- ②本体から陰部フレームを取り外し、前立腺と膀胱、直腸接続コネクタを取り外してください。
※水の流出にご注意ください。



- ③イルリガートルチューブのクレンメを閉じ、膀胱チューブを外してください。



- ④膀胱チューブと尿道部品をつなぐコネクタを外してください。
※この時、リングの紛失にご注意ください。



⑤膀胱チューブから膀胱弁を外し、チューブ内の水を抜いてください。

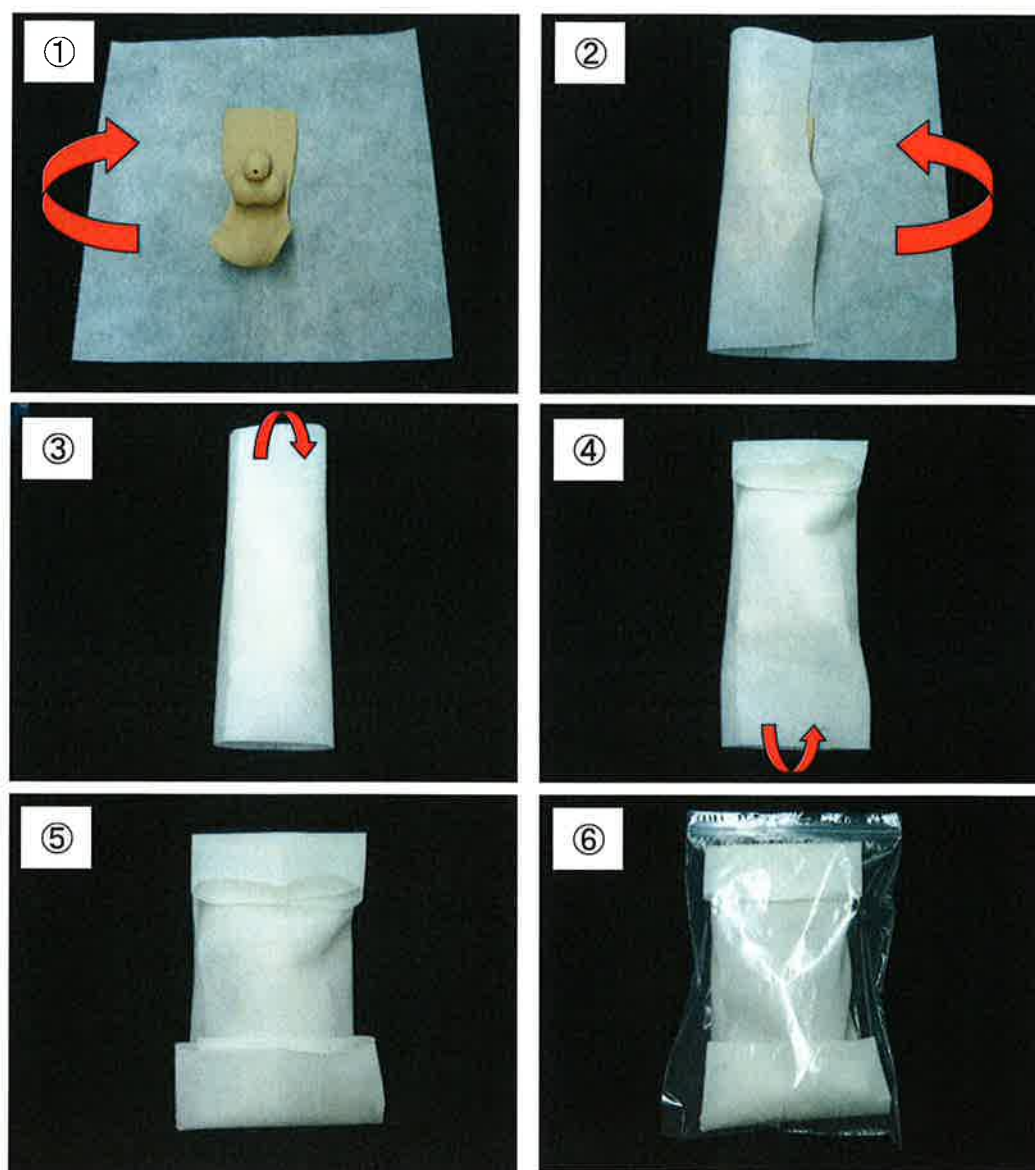


⑥陰部フレームから陰部表皮を取り外し、陰部表皮から尿道部品を取り外してください。



4, 洗浄及び収納方法

1. 尿道部品、膀胱弁、膀胱チューブなどに付着した潤滑剤は、水でよく洗い流してください。乾燥して固まると、モデルの使用に支障をきたす場合があります。
2. 水気をよく取り除き、乾燥させてから収納バッグに入れてください。
3. 陰部表皮からオイル分が出てくる可能性があります。モデル使用後は、陰部表皮を本体に付けたままにせず、クッキングペーパーやガーゼなどに包んで、付属のチャック付ポリ袋に入れて保管してください。陰部表皮はシワが寄らないよう、やさしく包んでください。



4. 陰部表皮のべたつきが気になる場合は、市販のベビーパウダーを塗布してください。
5. モデルの汚れは、中性洗剤を水でうすめたもの又は水を使用し、濡れたガーゼ等で拭き取ってください。
※シンナー、ベンジン等の溶剤は使用しないでください。

5, 仕様

品 名	縦	横	高さ	重量
本 体	約 25 cm	約 39 cm	約 21 cm	約 2.3 kg
収納バッグ	約 29 cm	約 53 cm	約 32 cm	-

6, 交換部品(別売)

品 名	品番
陰部表皮	LM-109MB
膀胱弁	LM-109V
イルリガートルバッグ(導尿モデル用)3 枚入り	LM-025J
イルリガートルチューブ(導尿モデル用)3 本入り	LM-025H
グリセリン浣腸専用器(蓋付)5 個入り	LM-0686